

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男  
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F  
TEL : 03-5419-8239 FAX : 03-3455-7023 URL : http://www.scm-net.jp

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男理事長）は、第13期の異業種共同ネットの組織活動をスタートし、2か月が経過した。物流を軸とした企業の集合体で、「人と人、企業と企業の架け橋になるように」をコンセプトに物流×異業種のコミュニティを実現。企業間及び人の関係性の構築を支援し、サービス提案や事業連携の補助を行っている。現在では独自のヒューマンネットワークを構築し、80を超える企業に加盟いただいている。次世代共同物流事業、ICLT事業、物販サービス事業、相談サービス事業、イベント広報事業サービスの5つの事業を通じ、会員企業支援活動（ビジネスマッチング、販路拡大等）や企業間同士での共同での営業の形も模索している。（本部事務局）

一問一答～リーダーの羅針盤～  
ゲスト：株Branco 代表取締役 光成匡弘氏

第22回は株Branco 代表取締役の光成匡弘氏にお話を伺った。

——事業内容

原状回復がメインです。主にオーナーや管理会社から退去立ち合いの依頼をいただき、入居者と話をしてかかる費用を精算し、管理会社に提出します。そこから作業・工事内容を基に最後原状回復を行います。それに付随してリフォームやエアコン清掃も行っています。強みとしては基本、社員や準社員で対応しているところです。

——本事業を考えた時期

目を付けたのは5～6年前くらいです。もともと民泊やシェアハウスの簡易清掃に携わっていたのですが、その時に管理会社から退去立ち合い等はできないかと相談を受けたのがきっかけでした。

——競合はいるか？

結構多いと思います。それぞれ値段やクオリティ、融通さで区別されている印象です。

——経営理念

「楽しく仕事をしながら職人ブランドを確立する」です。3Kと言われる厳しい世界で、下を向いて楽しくなさそうに仕事をしている人が多く感じます。職人も年々減ってきているなかで、5年後には大工がいらない、10年後にはゼロで注文住宅も作れなくなるのではないかとされています。今頑張っている若い職人もいますので、彼らのブランドを確立して、価値をつけていくのが目標です。

——社名の由来

スペイン語で白という意味ですが、それと遊具のブランコをかけています。白で清掃を、遊具のブランコで自分の力で進む推進力を表し、それらを掛け合わせて「Branco」にしました。

——職人に対する想い

始めたきっかけは事業の1つを任せられたからではあったのですが、自分で仕事を覚える中でものづくりの楽しさを覚えました。そこから現場の人とコミュニケーションをとる中でネガティブな意見を多く聞きました。聞いていくうちにこのブランドを変えていくことを意識するようになりました。私はもともと音楽をやっていましたが、昔から若い子を応援したいという想いが

あり、それに通ずるものがあります。自分自身も音楽しかしてなかった人間でしたので、いざ夢をあきらめた時に音楽以外に何もできることがなく、とても苦勞した経験がありました。自分でクロスや内装を覚えた時にやっと世の中に認められる存在なると実感しました。手に職をつけないと誰も助けてくれないと思った時、この気持ちを若い子にもっと伝えたいと思いました。

——今後のビジョン

単なる原状回復を手がけているだけですと、施工店の一部でしかありません。それでも食べていくには十分かもしれませんが、それだけですと会社をやる意味がないかなと思っています。やはり職人ブランドを確立したい想いが強くあります。大変で自分自身の時間も削られますが、最終的にBrancoから自分の仕事に自信のある強い気持ちを持った職人達を輩出したいと考えています。

——座右の銘

「一期一会」です。チャンスは1回しかないと言われている時期に気付きました。音楽をやっている時に一歩踏み出せなかった経験を今のビジネスに生かしてチャンスをつかむための努力をしています。



光成匡弘氏（左）

全体交流会詳細

日時：令和5年9月15日(金) 18時半～

場所：かつ良（下北沢）

会費：会員¥7,000 一般¥10,000

